

様式例第3号の1

農地法第3条の3第1項の規定による届出書

年 月 日

笠岡市農業委員会会長 殿

住 所 笠岡市富岡〇〇番地〇

氏 名 笠岡 太郎

電 話 (0865) 61-1234

下記農地（採草放牧地）について、**相続** により **所有権** を取得したので、農地法第3条の3第1項の規定により届け出ます。

記

- 1 権利を取得した者の氏名等（国籍等は、所有権を取得した場合のみ記載してください）
申出人と権利を取得した者が同一の場合は、氏名と住所のみ記載を省略できます。

氏 名	住 所	生年月日	国籍等	在留資格又は 特別永住者
笠岡 太郎	笠岡市富岡〇〇番地〇	SO.〇.〇	日 本	

- 2 届出に係る土地の所在等

所在・地番	地 目		面積(m ²)	備 考
	登記簿	現況		
富岡△△番△	畑	畑	〇〇〇	

- 3 権利を取得した日
元号〇〇年〇〇月〇〇日

前所有者のお亡くなりになった日
を記載して下さい。

- 4 権利を取得した事由
相続 その他（ ）

- 5 取得した権利の種類及び内容
所有権 その他（ ）

- 6 農業委員会によるあっせん等の希望の有無
有 ・ 無

該当に〇をお願いします

(記載要領)

- 1 本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載してください。
- 2 届出者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署する場合においては、押印を省略することができます。
- 3 国籍等は、住民基本台帳法（昭和 42 年法律第 81 号）第 30 条の 45 に規定する国籍等（日本国籍の場合は、「日本」）を記載するとともに、中長期在留者にあつては在留資格、特別永住者にあつてはその旨を併せて記載してください。法人にあっては、その設立に当たって準拠した法令を制定した国（内国法人の場合は、「日本」）を記載してください。
- 4 権利を取得した者が連名で届出をする場合は、届出者の住所及び氏名をそれぞれ記載してください。また、記の 1 の「権利を取得した者の氏名等」は必要に応じ、行を追加してください。
- 5 記の 2 の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。
- 6 記の 4 の「権利を取得した事由」には、相続（遺産分割、包括遺贈及び相続人に対する特定遺贈を含む）、法人の合併・分割、事項等の権利を取得した事由の別を記載してください。
- 7 記の 5 の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、現在の耕作の状況、貸借料、契約期間等を記載してください。また、共有物として農地又は採草放牧地の権利を取得した場合であつて、届出者以外にも共有者がいるときは、その人数を記載してください。なお、人数がわからない場合は、その旨を記載してください。
- 8 記の 6 の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は貸借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載してください。